

(全体進行：教頭1)

1 校長挨拶

2 協議・交流 <②以降は運営協議会員の意見を中心に記録>

① 御嵩小のあゆみについて (学校職員より)

- ・12月～1月の予定について ・マスクを外した時の指導徹底について (教務主任)
- ・不審者対応について、 ・登下校指導について ・いじめの指導について (教頭2)
- ・修学旅行について ・フリー参観日について ・PTAについて ・学校評価について (教頭1) 等

② コロナ予防について (進行：運営協議会長)

- ・消毒作業は先生方がやってくださっているのはありがたい。P役員も前向きに体験に参加して下さったようだ。子どもたちに参加させるということはどうだろう？
- ・マスクを着ける指導は、注意の仕方だけでなくその意味を指導したい。温かい指導でありたい。

③ 修学旅行について

- ・子どもたちが主体的に考えたこと、選択肢を与えていただいたことがすばらしい。
- ・テーマパークや公共施設なので、感染対策は安全性が保たれている。食べ歩きもしないよう約束してある。
- ・予防のため3名が欠席する。無事に行ってこられるよう祈っている。

④ ノーメディアデー

- ・中学校のテスト期間に合わせて行っていることがとても良い。家族で取り組むため、中学生にとっても良い機会となっている。校区で連携して取り組めることはぜひ継続してほしい。
- ・TVやゲームから離れる時は必要である。

⑤ 登下校について

- ・一斉下校で帽子をしっかりかぶらせたい。また班長は旗をしっかり使わせたい。
- ・主幹教諭から指導のあった次の日には、きちんと効果があり、小学生の帽子・旗の姿に表れていた。
- ・他の人たちからも指導が続いていくことが連携となって生きていくと思う。

⑥ 仲間関係について

- ・生活の中で仲間との関係から活動に抑制がかかってしまわないか、そういうところから、関係の善し悪しを見つけたり、いじめにあっていないかに気付いたりするのではないか。
- ・先生たちと話すことで笑顔になれることが子どもにとっても有益である。だからこそ、先生たちの元気も大切である。ご自愛いただきたい。

⑦ 行事や学校の取組について

- ・先生方がよく頑張ってくれている。様子を見ながら、できることは何とかやっていくというように対処してくれていることがありがたい。
- ・活動がどんなねらいをもってやっているのかを大切にしたい。御嵩小は「のびよう」という目標にあり、児童が主体的に考えて取り組むということや目標に向かって取り組むということを大切にしていることが良い。
- ・子どもたちの意見を尊重していることが良い。中止という方向性をすぐに出さず、何とか実行できないか工夫して進めてくれたことに感謝したい。

3 校長よりお礼の言葉

- ・コロナ禍であっても、地域の方々とともに教育活動として行っていけることを探していきたい。今後の参観日の在り方や消毒作業の継続方法についてまた相談させていただきたい。

4 今後の予定

- ・2月25日(木)